

折に触れ 四字熟語

NO. 346 『斗南一人』 となん いちにん

< 意味 > 天下第一の人、世に並ぶ者のないすぐれた人のことをいう。

< 出典 > 『新唐書』しんとうじょ 狄仁傑伝てきじんけつでん

表 言 : 斗南の一人と目される

語 釈 : 「斗南」は北斗七星以南の意で、転じて、天下のこと。

一 言 : 大谷翔平選手の大活躍を YouTube で観ながらこの四字熟語を取り上げました。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」

7・11・21 弁本 純